

株式会社 大陽工業所

新製品の垂直立ち上げに
即応できる人材が強い産 品
量 対 応

本社工場は「コ」の字形の生産ラインで人の導線を最適にした

業務
内容多品種少量生産が
可能な生産ライン

国内家電大手タイガー魔法瓶（株）が国内外で販売するIHジャーやマイコンジャー、保温ジャーの組立製造を主体に、カセットコンロなども手がける。また、製品ラインアップ拡充に対応し、平成20年に本社工場のレイアウトを再編して多品種少量生産が可能となる生産ラインを構築。同時期に大阪府門真市内にあるタイガー魔法瓶（株）本社工場内の一部生産ラインでの組立生産も担当し、今では国内向け高級炊飯器からアジア、米国、欧州向けの輸出モデルまで約30機種種の組立を請け負っている。

強み
現場スタッフの
多能工化推進

製品のライフサイクルが短縮化する中、新製品発売前などは、組立も含む量産工程で垂直立ち上げが求められる。そこで現場スタッフの多能工化を推進し、生産変動にフレキシブルに対応できる体制を採用。炊飯器の組立は炊飯器の内鍋を受ける保護枠設置、ヒーターやセンサー、断熱材の取り付け、外側ケース嵌合、ふた生産と取り付け、出荷検査など多岐にわたる。スタッフは最初の担当工程を習得すると、その後工程へ、そしてさらに多くの工程作業を学び、多くの技術を習得する。大田隆弘社長が直接、勉強会を開いて士気を高めている。

人材
展開困っている事業者の
課題解決

ライン垂直立ち上げ経験を生かし、新事業も始めた。炊飯器組立で鍛えた現場スタッフの直接派遣サービスで、新製品の垂直立ち上げや、急な増産依頼で困っている事業者らに展開している。現場の技能や安全管理スキルなどを持つ作業経験者は即戦力として活躍でき、3ヵ月間などの短期間だが他社現場での経験がスタッフのさらなるスキル向上にもなる。派遣地域は門真市とその周辺地域で、すぐに動けるスタッフは40名ほどいて、複数人の部隊で派遣することが多い。「人材の横展開が私の考え。ローテクの中に光がある」と大田社長は説く。

今後の
展望社内で培ったスキルと
経験の外部展開

既存事業拡大に加えて期待するものが、ソフトウェア会社と共同開発した米アップルのタブレット端末「iPad」を使った品質・工程管理システムの同業他社への水平展開。紙文書削減と管理業務効率化に有用で複数社で導入試験が始まった。また、平成19年から現在までで40名弱の外国人研修生を受け入れてきた経験を生かして、外国人技能実習制度の受け入れ管理業の飛躍も狙う。ベトナムから人材を受け入れて企業に紹介しており、自社での採用事例をもとに具体的に提案できるのが強み。



iPadで品質・工程管理

COMPANY PROFILE

株式会社大陽工業所

大阪
27当社の
歴史

昭和47年にタイガー魔法瓶（株）の協力工場として発足。魔法瓶の真空めっきからスタートし、昭和60年には炊飯ジャーの組立生産も開始。培ってきた経験、ノウハウをスタッフと共有・共感しながら、お客様から安心して仕事を任せて頂ける企業として「日々研鑽（けんさん）」で仕事に励んでいます。

品質・短納期・低コストであらゆる製品に柔軟対応できる
技術力を目指し、お客様のニーズにお応えします。

代表取締役社長 大田 隆弘さん



■主な事業内容

炊飯ジャー組立製造業

■主な取引先（納入先）

タイガー魔法瓶（株）

住 所／〒571-0031
門真市古川町
12-9

T E L ／06-6906-5529
F A X ／06-6909-2678

創 業／昭和47年5月
設 立／昭和47年5月
資本金／1,000万円
従業員／110名

<http://www.seizou-staff.com/>